

久米島関係史料

上江洲均

(うえず ひとし 県立博物館学芸課長)

久米島に関する経済史料、民俗関係史料を翻字してみた。二つの史料の価値について判断できないが、わりあいに読みやすかつたから、翻字してみることにした。

『久米具志川間切所遺賦帳』は、内容が『久米具志川間切例帳』に似ているようである。しかし、『例帳』ほど詳しくはない。信仰に関する内容も『例帳』がまさつてている。ただ『所遺賦帳』の方は、六二年の古さがある。『与世山親方規模帳』との関係も調べてみたいものである。

『咸豐拾壹年辛酉以来原々稻刈取々メ帳』は、「山里親雲上」のメモである。たぶん西銘村の百姓地であろうが、たくさんのがんでくる。たん原まし、さうじ原、たいや原、木のさく原、あし川原、小港原などその範囲も大きいようである。それに、稻の品種名もいくつか数える。赤穂、牛尾、穂まか、梅紅(梅子)などがある。一方稻束の数え方も「束」「丸」「かや」など教科書で習ったことの応用問題を見る心地である。

地名については、現在もほとんどのこっており、照合することもできるよう。「やそかまし」は、西銘の西方にある原名であるが、稻の成熟が八十日の短い日数であったところからついたといわれている。いわゆる早稲田である。ところで、「わーさんだ」という地名がある。これは早

稲田そのものを述べたのだという。

実際には、一一五日位かかっていることが文中の記述によつてわかる。植付けのあと先や田の地質により、刈り入れが早い方で旧暦五月中旬、おそい方で七月上旬におよんでいる。

久米具志川間切所遺賦帳

〔所蔵者〕上江洲智元 島尻郡具志川村字西銘八六〇

〔成立〕乾隆三十四年(一七六九)七月

〔書誌〕写本一冊。袋綴。縦二四・七センチ、横一九・二センチ。料紙は芭蕉紙。全二二丁。この史料は、昭和五十五年度の県委育委員会の『古文書調査報告書』八三頁で目録紹介されている。

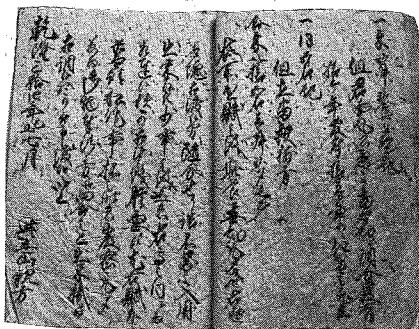
咸豐拾壹年辛酉以来原々稻刈取々メ帳

〔所蔵者〕某氏 島尻郡具志川村字西銘

〔成立〕咸豐十一年(一八六一)～同治四年(一八六五)

〔書誌〕写本一冊。袋綴。縦三四センチ。横一二センチ。料紙は、楮紙。全七丁。

久米具志川間切所遣賦帳



一米壱石五斗五升九合九勺八才起

但稻之大祭之時神酒調

一同式斗壱合六勺式才起

但溝祭之時志とき調

一同三斗九升六勺七才起

但九月みや種子之時花米并神酒調

一同六升五合九才起

但九月まつ之願之時花米并神酒調

一同壱斗五合壱勺三才起

但十月嶽ふさけ之時花米并神酒調

一同拾三石三斗三升四合八勺式才起

但御用布立六反帆船乗人数はん米并種

一同壱石七斗式升七合六勺八才起

但唐船送勤番大和横目乗合帰帆之時四棚

一同八石五斗壱升三合三勺九才起

但御歲暮立六反帆船右同

一同八石五斗壱升三合三勺九才起

但後新米立六反帆船右同

一同式石九斗六升八合七勺五才起

但新米立五反帆船右同

一同三石九斗壱升五合壱勺八才起

但日用金仕繰用之詰物積五反帆船乗人数

はん米并種遣

一同式石七斗五升四合四勺六才起

但武行菩薩御前毎月朔日十五日御佛餉并
毎年御三味之時供物御祭模帳表仲里間切

一同七斗式升起

但稻之穗祭り之時神酒調

但官府御用物立五反帆船右同

一同四石式斗五升式合式勺三才起

但帰唐船警固四棚船右同

一同壱石四斗壱升式合九勺五才起

但渡唐船飛船四棚船右同

一米壱石七斗式升七合六勺八才起

但唐船送勤番大和横目乗合帰帆之時四棚

船右同

一同拾壱石三升壱合式勺五才起

但御歲暮立六反帆船右同

一同八升五合七勺壱才起

但元日十五日冬至朝之御拝之時祝物

一同式升壱合四勺三才起

但正月二日上納船船神祭

一同四升壱合壱勺八才起

御佛餉花米餅調

一同四升七勺壱才起

燒酎六合

一同仙香四拾五本

燒酎六合五勺

一同菜種子油壱合五勺

一わら唐紙六枚半

一塙壱合五勺

廻合二て壱年越相調候ニ付半分取立

一米壱石武斗六升式合七勺六才起

一上茶九斤

一菜種子油拾沸八合

但藏元年中茶并灯油代

一同八合六勺式才起

一短香拾五本

一仙香三百六拾九本

但元日十五日冬至御燒香用之短香并二八

月百度參作物之為たかへみや種子まつ之

爲願嶽ふさけ之時仙香代

一米四斗七升八合八勺壱才起

一仙香百八本

一燒酎七沸式合

一菜種子油拾盈

一はせを紙式束壱帖

一三ノ筆拾対片

一小西墨五丁五分

但諸船種々遣

一同五石四斗式升五合六才起

一百田紙五束

一はせを紙六拾四束六帖

一小西墨三拾六丁五分

一朱墨四丁

一式ノ筆拾對

一三ノ筆百式拾八対片

但藏元并諸村遺用之筆紙墨代

一米五升七合式勺三才起

但在番入津之時有付振舞調一年越ニ付半

分取立

一同式斗八合九勺六才起

但唐船送迎勤番有付振廻調

一同五升七合式勺三才起

但在番帰帆之時振廻調壱年越ニ付半分取

一同式斗八升七勺五才起

一塩ふた拾五斤

一備後蘭表莖五枚

但在番帰帆之時錢調壱年越ニ付右同

一同七升壱合四勺三才起 いり米拾袋

但唐船送迎勤番燒帆之時錢調

一同壱石壱斗八勺起 塩ふた百式拾斤

但兩惣地頭江歲暮物調

一同壱斗九升壱合三勺三才起

但染物方遺用之式枚引なべ拾枚之内年二

壱枚ツ、買入代

一同七升壱合七勺五才起

但上納積船用之式枚引なべ式枚式升燒鍋

三枚合五枚之内押入年ニ五分買入代

一米六石壱斗式升五合七勺九才起

但上納積船并藏元在番板屋勤番板屋君南

風所修甫料

一同九升三合四勺式才起

但宿次手形持渡候渡名喜慶良間人はん米

及拂底申出候刻面間切高割を以壱人ニ付

日數三日完相渡候故ならしニて取立

一同式斗八升七勺五才起

但藏元量々拾五枚在番板屋費々拾枚合式

拾五枚仕立用之備後細目表莖并ヘリ木綿

布代細工はん米五ヶ年敷付六年めニ仕替

之取立

一同六升七合三勺五才起

但勤番板屋費々六枚右同

一米式升式合四勺五才起

但君南風所量々當間切々調分四枚右同拾

ヶ年數付拾壱年めニ仕替之取立

但在番扶持方

合米八拾五石壺升弐勺九才

仕上せ方

右所遣賦之儀此節委細取メさせ右通相總
相渡候間隨分せり詰不図之入用出来候共

少事之儀迄ハ右高之内ニテ相違候様可相

計儀肝要ニ候尤右賦之外普請船作事杯之

時ハ嚴密取メ兼て御物奉行方江向合之上

出米掛ニテ相調候段可被申渡候以上

乾隆三拾四年己丑七月 与世山親方

山里 親雲上

咸豐拾壹年辛酉歲以來原ミ稻刈取メ帳



久米具志川間切

在番

右所遣賦帳之儀御印紙表写取させ申候以上

寅 大捷

五月 浜川にや

首里大屋子

上江洲 筑登之

地頭代

山里 親雲上

右通無緩疎へく相守候以上

寅 在番

五月 松田 親雲上

一餅同拾弐丸弐束
同二日あし川原

一同三丸九束

同日同所

一牛尾同壺丸四束
同卅日たいや原佐久小

一赤穂同八丸弐束
六月朔日木のさく

一 穂まか九丸七束

同三日小港原

一 赤穂拾三丸七束

同四日同所

一 同九丸壱束

同九日やそかまし

一 梅紅八丸三束

同日さまた

一 同八束

同日さうじ

一 餅稻五束

同日かなはし

一 牛尾九束

同九日さうじ

一 赤穂壹拾壱丸壱束

同日やそかまし

一 梅紅壱丸九束

同八日たいや原

一 赤穂壹拾三丸九束

同十日こんまし

一 赤穂六丸四束

同日さまた

一 牛尾五束

同石ね門

一 同壱丸壱束

同日やそかまし

一 梅紅式丸七束

メ色々稻壱かや四拾六丸式束

同治三年甲子稻種子色々

六月廿一日

一 糜稻四丸

同日

一 赤穂五丸

同日

一 牛尾同壱丸四束

同廿三日

一 同式丸

同日

一 赤穂拾丸

同八日

一 牛尾壱丸式束

同月三日

一 赤穂七丸

同日

一 穂まか四丸

六月四日

咸豐拾壹年辛酉
倉入座

稻種子

一 餅稻種子三丸

六月四日

一 穂まか五丸

同日

一 赤穂拾丸

同八日

一 梅紅式丸

同日

一 赤穂壹拾壱丸四束

倉入座

同五日

一 赤穂稻七丸

同日

倉入座

一赤穂式拾丸五束

一繕稻四丸

内餅稻式丸六束

同三日

同日

やそかまし同日

一同式丸

一穂まか五丸

一牛尾六束

同八日

一梅紅七丸三束

同所同廿九日

一梅紅七丸壱束

同八日

一牛尾九束

同所同日

一牛尾九束

同日

一赤穂拾七丸九束

同所同十四日

一餅稻五束

同十日

一赤穂式丸園束

さうじ同日

一同武拾式丸九束

同十二日

一同三丸三束

さまた七月一日

一同武拾八丸五束

同日

一牛尾六丸

同所同日

一梅紅四丸壱束

同日

一赤穂式丸五束

さまた七月一日

一牛尾式丸壱束

同治式年癸亥五月廿一日

内六丸八束餅稻

五月十六日屋んきノ前 植付日数々百
十五日ニ刈取ル

一赤穂拾丸

さうじ原同

同廿八日

一同七丸

一牛尾

同廿日たいや原、植付日数々百十五日め

一赤穂子藏二入

一赤穂五丸

さうじ原同

一赤穂七丸八束

同治式年癸亥稻刈取

五月十六日屋んきノ前 植付日数々百
十五日ニ刈取ル

メ色稻壱丸

メ色稻壱丸

メ色稻壱丸

二右同

一同式拾六丸

六月朔日さまだ

一同拾式丸

内三束糀稻

山里掟わゑか地る

廿日同所

内式丸七束

一 同三丸四束

一 同三丸

一 穂まさか六丸七束

一 同三丸

同日山里掟わゑか地

同廿四日同所右同百十七日右同
一 穂まさか六丸七束

一 同三丸

同日本之内
一 同六束

右同

一 同壹丸三束

一 同六束

内四丸四束

一 同壹丸三束

一 同六束

同廿六日本のさく右同百九日右同
一 糀稻拾三丸三束

一 赤穂壹丸三束

廿一日やそまし

同廿七日やし川まし
一 梅子赤穂拾丸式束

一 赤穂壹丸三束

同廿五日同所
一 赤穂八束

梅子
内六丸四束

メ色糀壹かや拾三丸

同廿五日同所
一 赤穂八束

同日さうじ

一 梅子牛尾穂まさか拾九丸壹束

内
梅子式丸式束
糀三丸

同治三年甲子糀刈納座
六月十六日本の佐久

一 糀稻九丸九束
同日こんまし

糀三丸

内六束廿五日夏ノ御初二入ル
同日たいや原仲地田式ましニテ

一 同六束

牛尾五丸壹束

一 赤穂壹丸四束

同廿六七日小港

穂まさか八丸八束

但大祭りミキ羽に入ル

同廿八日さうじ九丸之内

一 赤穂拾八丸三束

同十七日同所

同廿日小港

一 糜稻壱丸四束

同日同所

一 梅紅壱丸五束

同日やそかまし三丸八束之内

一 同

同日同所

一 穂まさか

七月朔日石門

一 同壱丸七束

同日さまだ、こんまし二て

一 同八丸武束

同四日同所

一 赤穂四丸

メ七拾八丸武束

同治四年乙丑又五月廿九日たいや原

山里掟おゑか地

一 赤穂五丸五束

同日上ノふくしげて

一 同武丸七束

同日佐久小

一 同五丸七束

同廿日同所上

一同七丸九束

同廿一日志らし

一同七丸

同廿三日たいや原

一 穂まさか八丸武束

同廿四日木の佐久

一 糜稻拾三丸

同廿五日小港

一 赤穂式拾三丸五束

六月六日宇久原

一 同拾丸六束

同七日こんまし

一 同五丸四束

同八日志らし

一 同武丸六束